

「これからの主なイベント・大会予定」 ※変更になる場合もあります

- 4月 第43回弘前さくらまつり協賛躰道優勝大会 (20~21日)
令和6年度第1回青森県弓道地方審査会 (28日)
- 5月 青森県高等学校新体操春季大会 (3日)
春季津軽地区高等学校弓道大会 (3~4日)
青森県高等学校春季バレーボール選手権大会 (11日~13日)
ニッタク杯全国オープン第16回りんご花まつり弘前ラージボールオープン大会(18~19日)
第36回青森県空手道選手権大会 (19日)
青森県中学校春季バスケットボール大会 (25日~26日)
青森県春季県下弓道大会 (26日)
第40回全国国公立大学相撲大会 (26日)
- 6月 青森県高等学校総合体育大会 (バドミントン・弓道/1~3日・相撲/1~2日)
第50回青森県少年空手道大会 (8~9日)
弘前地区中学校体育大会夏季大会柔道競技 (9日)
第13回スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会 (16日)
第53回東北高等学校体操競技・新体操選手権大会 (22~23日)
第75回東北地区大学体育大会〔剣道〕(30日)
青森県(弘前市)地方青少年銃剣道錬成大会 (29~30日)
- 7月 第10回日本拳法講武会館青森大会 (7日)
第17回青森県民スポーツ・レクリエーション祭 (ソフトバレー/6日・武術太極拳/7日)
青森県弓道遠的選手権大会 (7日)
令和7年3月新規高等学校卒業予定者企業説明会 (11日)
第3回青森県フルオープンボッチャ大会 (21日)
青森県ジュニア新体操選手権大会 (27~28日)

青森県武道館長寿命化改修工事による一部閉鎖期間について

令和6年4月以降の長寿命化改修工事について、以下の期間は**主競技場を全面閉鎖**とすることになりました。ご利用を予定されていた利用者様には多大なるご迷惑をお掛け致しますが、施設整備計画に基づく改修工事となることから、何卒御理解と御協力をお願いいたします。

令和6年4月1日(月)~4月30日(火)
※主競技場のみ閉鎖

今後の工事に関する情報は、青森県武道館ホームページの「青森県武道館長寿命化改修工事について」に随時掲載していきますので、そちらもご確認ください。

利用状況の確認はホームページからも確認できます

各種申請書等のダウンロードもできるのでご利用ください!

PCアドレス <http://www.aomorikbudoukan.com/>

スマホアドレス <http://www.aomorikbudoukan.com/sphone/>

フィーチャーフォンアドレス <http://www.aomorikbudoukan.com/mobile/>

〒036-8101 青森県弘前市豊田二丁目3番 「青森県武道館」

TEL:0172-26-2200 FAX:0172-26-2206



青森県武道館報
青森県武道館報



「第13回青森県武道館小・中学生相撲大会」

令和5年11月12日(日)、青森県武道館相撲場で、「第13回青森県武道館小学生・中学生相撲大会」を開催しました。今年も小・中学生あわせて51名の力士たちは、日頃の稽古の成果を思う存分に発揮したようです。個人戦小学5年生の部の**新井田心路**選手(田子道場)は、女子選手ですが昨年に続き二連覇を達成。また、個人戦小学6年生の部で優勝し、堂々三連覇を成し遂げた**岡山裕弥**選手(五所川原相撲教室)は身長185cm・体重140kgオーバーという体格を活かし、全日本小学生相撲優勝大会でも三連覇をした逸材です。皆さんの今後の活躍に目が離せません。運営に協力いただいた弘前市相撲協会の皆様と、弘前実業高校と五所川原農林高校の相撲部員、そして父兄の皆様、ありがとうございました。



「令和5年度青森県武道館武道普及振興事業 弓道教室」

令和5年10月~12月の間、計20回開催した弓道教室が無事に終了しました。今回は青森県武道館の長寿命化改修工事の影響で開催期間と実施回数の変更がありましたが、講師の先生方の懇切丁寧な指導で、参加者の皆さんから「思いのほか楽しかった」という感想を頂きました。また、初心者の方の参加者全員が的的中しました! おめでとうございます!

参加した皆さんからは、「生涯スポーツということで挑戦してみたら、奥が深くとても楽しかった」、「教室の雰囲気も良く、先生方からも優しく教えていただいたので継続して弓を引いてみたい」という感想を頂きました。講師の先生方、参加者の皆様、協力いただいた弘前弓道会の皆様、ありがとうございました。



令和5年度青森県武道館「トップアスリート交流事業柔道教室」

令和5年12月17日(日)、青森県武道館主競技場で青森県武道館「トップアスリート交流事業柔道教室」を130名の参加のもと開催しました。雪が降る中で始まったALSOK柔道部の合宿中の時間をお借りして実施している柔道教室も今回で4回目になります。今年も2016リオデジャネイロオリンピック柔道女子78kg級代表の**梅木真美**選手をはじめ、講道館杯を制した女子78kg超級の**瀬川麻優**選手など、全国レベル以上の実力を持っている9名の現役選手の合宿時間をお借りして実施をした柔道教室。2012ロンドンオリンピック銀メダリストの**中矢力**コーチからは「得意技もどんどん工夫していかないと通用しなくなるので、日々の研究は大事です」というアドバイスを頂きました。また、男子81kg級の**佐々木健志**選手からは、技に入る前のフェイントについて分かりやすく説明していただき、女子63kg級の**島田美穂**選手からは、技に入る前の重心の崩し方についてアドバイスや実演していただくなど、全選手から直接指導・アドバイスをいただくという夢のような教室になりました。



梅木選手からは「夢は叶う、努力は裏切らない」というエールを頂き、男子100kg超級の**香川大吾**選手からは「柔道に対する純粋な気持ちと、勝負に対する貪欲な気持ちを忘れずに突き進んでください」というエールを頂きました。青森市出身の**小橋秀規**監督は「2026青森国スポに向けて良い刺激になったでしょうか。今回の参加者の中から青森県代表選手が選出されることを願っています。またお会いしましょう!」と、今回の教室の成功を喜び、次回開催の約束までしていただきました。皆さん、ありがとうございました!



梅木選手、瀬川選手、島田選手、立川選手

小橋監督、香川選手、佐々木選手、山口選手、相田選手、原田選手

「青森県武道館 土俵見学ツアー開催」

令和5年11月17日(金)、普段は見ることのできない主競技場の移動式土俵の見学をメインにした「土俵見学ツアー」を開催し、弘前市立豊田小学校から4年生57名が参加しました。武道館1階の初代若乃花をはじめとする相撲展示コーナーと、2階にある常設の相撲場と支度部屋、鉄砲柱等を見学し、1階主競技場の移動式土俵を見学しました。土俵を「タタキ」を使用し整備する様子を見学した際は、タタキで叩いた土俵の「パン」という大きな音に驚いている様子でした。その後、土俵と吊下げ式屋形が移動する様子を見学し、水引幕の紐通し作業体験をしました。参加児童からは「鉄砲柱は痛かった」、「土俵が移動しているのが意外と早くて凄かった」と、相撲や青森県武道館の設備に理解を深めてもらうことができたようです。



「令和6年度青森県武道館 武道教室参加者募集!!」

青森県武道館では空手道・柔道・剣道・少林寺拳法・なぎなたの五種目の武道教室を開催しています。新年度の参加申込みは3月から随時受付を行っていますので、興味のある方、これからやってみよう方は、まずはお問合せ下さい。見学や体験をしてから参加することもできます。なお、試合出場や昇級試験を受ける際は、別途連盟登録費用等の諸経費が生じます。各団体への加入は強制ではありませんが、少林寺拳法のみ入門者以外への技術指導ができないため、連盟加入が必須となります。詳細は講師の先生へ相談してください。

武道教室ではスポーツ保険の加入を推奨しています。加入希望の際は受付時にお問い合わせください。

教室名	開催日・時間	会場	対象	参加料
空手道教室	月 19:00~21:00 木 19:00~21:00	剣道場	小学生~一般	月額800円 ※但し、連盟登録料・昇級試験等は、別途必要です。
柔道教室	火 18:30~21:00 金 18:30~21:00	柔道場	小学生~一般	
剣道教室	土 16:00~19:00	剣道場	小学生~一般	
少林寺拳法教室	火 19:00~21:00 土 19:00~21:00	火 剣道場 土 柔道場	小学生~一般	
なぎなた教室	金 19:00~21:00	剣道場	小学生~一般	